

保護者様

富士市立原田小学校
校長 堤 幸士

令和6年度 後期 せせらぎアンケート（学校評価）集計結果について

保護者の皆様には、日頃より学校の活動にご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございます。ご協力いただきました、全校児童及び保護者を対象にした「後期 せせらぎ（学校評価）アンケート」の結果をお知らせします。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

※評価段階の「はい」「どちらかといえば はい」「どちらかといえば いいえ」「いいえ」の4段階については、「はい」と「どちらかといえば はい」を合わせたものを肯定的な意見として考えました。

	質 問 項 目	肯定的な意見(%)	
		児童	保護者
		後期	後期
1	児：保：学校に楽しく通っている。	94.4	97.2
2	児・保：目標をもって頑張っていることがある。	91.7	87.2
3	児・保：きまりやルールを守って生活している。	90.3	95.1
4	児・保：みんなのために行動することができている。	91.3	93.4
5	児・保：みんなと勉強することを楽しんでいる。	92.7	92.0
6	児・保：授業が分かる。	91.7	89.6
7	児：新しいことができるようになったり、分かったりするとうれしい。 保：新たに学ぶことを喜んでいる。	94.8	92.0
8	児・保：家庭学習に進んで取り組んでいる。	81.6	78.1
9	児・保：読書に進んで取り組んでいる。	83.7	54.2
10	児：授業の中でタブレットPCやプロジェクターを使って学習する。 保：家に帰ってからタブレットPCを使って学習している。	94.1	55.2
11	児：たてわり活動やペア学年の活動が楽しい。 保：自分のクラス以外の友達との活動を楽しんでいる。	97.6	95.8
12	児・保：係や委員会の仕事を進んで行っている。	92.0	95.5
13	児・保：友達の「いいね。」を見付けようとしている。	77.8	96.9
14	児・保：進んで手を洗っている。ハンカチ・ティッシュを持ってきている。	91.9	80.9
15	児・保：地震や火事など、緊急の時に、自分の命を守るために、考えて行動することができる。	97.9	86.5
16	児・保：困ったことがあった時、先生たちに相談することができる。 児・保：安心して学校に任せられる。	84.7	97.6
17	児・保：コミュニティ・スクールやふれあい協力員など、地域の方や保護者の方々が、学校のためにボランティア活動をしてくださっているのを知っている。	92.0	97.2

1. 学校生活全般について

「学校に楽しく通っている」の質問に対して、児童の94%、保護者の97%が肯定的に感じているという結果となりました。子供たちが「学校が楽しい」と思って学校に来てくれることが、私達教員の一番の願いです。残りの日々も子供たちの生活がより良いものになるよう、支援をしていきます。

後期には、たてわり活動、児童集会、クラブ、原田っ子まつりがあり、学年・学級の枠を超えた活動がたくさんありました。アンケートの結果から、それらの活動がとても充実していたことが分かります。



委員会活動では、原田小学校の仲間が快適で楽しく生活できるようにと考えたいろいろな取組がありました。環境委員会の「学校ピカピカ大作戦」はゲーム的な要素が取り入れてあり、全校で落ち葉拾いや草取りを楽しく行うことができました。図書委員会の階段の掲示物は学校を明るく、活気溢れるものにしてくれました。来年度も子供たちが意見を出し合って考え、たくさん実行されることを期待しています。

2. 学習面に関係したもの

「新しいことができるようになったり、分かったりするとうれしい。」「授業が分かる。」「みんなと勉強するのが楽しい。」といった学習に関係ある項目がどれも高い数値になっています。学校で一番大切なものは授業ですので、多くの子供達が前向きに友達との学び合いを楽しんでいることを知り、うれしくなりました。

「家庭学習に進んで取り組んでいる。」は児童81%と、他の項目と比べてやや低い数値になりました。提出された宿題を見た時、学校での字と比べて雑になっているものや、答えをただ写して終わっているような時があります。宿題や家庭学習の大切さは分かっている子供達ですが、友達とすぐ遊びたいとはやる気持ちや、ゲームやテレビといった誘惑に流されてしまうことがあるようです。ここを改善していくにはやはり大人の力が必要だと考えます。学校では今後も提出物から家庭学習の状況を読み取り、励ましや指導をしていきます。各ご家庭でもその子に合った声掛けや働きかけをお願いします。



「読書に進んで取り組んでいる。」は児童が83%、保護者は54%という結果となりました。この項目は例年低い結果となっていて、読書離れが進んでいるようです。そこで学校ではおすすめの本を紹介したり、最近ではペア読書を行ったりしました。また、学級全員で図書館に本をかりにいくなど、本に親しんでもらえるようにしています。

3. その他

前期より「ハンカチ・ティッシュを持ってきている」の項目が改善し、数値を上げています。前期の学校評価でお伝えした「ぶらぶらとして手を乾かしている状態」があまり見られなくなりました。保護者の皆様のご協力のおかげです。ありがとうございます。

「よりよい学校にするための提案」についてもご意見をいただきました。次のような記述がありました。

- ・お便りをカラーで配ったらどうか。

⇒本当はカラーで配りたいのですが、予算の関係で難しいかと思います。また、個人情報の観点から、個人があまり特定できない写真を選んでいきます。

- ・各種おたよりのマチコミによる配信について。

⇒マチコミによるおたよりの配信は、エコの観点からも活用をしていきます。現在は、紙媒体で配布するか、マチコミ配信にするかをおたよりやその内容によって判断しています。

- ・朝の運動やマラソン大会など、コロナ禍以前の活動に少しずつ戻してほしい。

⇒休みの子の連絡確認や落ち着いた状態で1時間目を始めるために、朝運動を行っていません。また朝運動があった時、活動時間が伸びて1時間目の授業が半分位なくなってしまうことがありました。授業時間確保の観点からも朝運動は組み入れていません。

⇒学習指導要領には「持久走は無理のない速さで行い、動きを持続する能力を高めることをねらいとする」ことが明示されています。そしてマラソン大会には競争の要素があり、無茶な走り方をしたり、タイムの遅い子がますます運動に苦手意識をもったりすることがありました。学習指導要領やそれらの反省を受け、現在、自分に合った速度を見付け、同じペースで走り続けることを大切にした授業を行っています。マラソン大会を開催しない形で持久走を行っていますことを、どうぞご理解ください。

- ・子供達の体力が低くなっているのではないかな。

⇒子供達の体力低下は私たちも心配をしているところです。昨年度から思い切り運動に取り組めるようになり、徐々に筋力やバランス感覚が付いてきました。今後も体育の授業でできるだけたくさん動く時間を作っていきたいと考えています。



- ・運動会をもっと盛り上げてほしい。

⇒今年度の運動会の目標は「子供たちが協力して行う」「子供たちが楽しく行えるもの」という「学級作り」をねらいにしております。その目標に照らし合わせて競技や演技を考え、行いました。

- ・指導に疑問があることがある。

⇒心配をお掛けして申し訳ありません。指導について不安になったり、何か疑問になったりした時には遠慮なく担任や関係職員にお尋ねください。その時の状況や内容をきちんと説明致します。



- ・雨の日に、車で送迎が危険な感じを受ける。

⇒学校としましても、正門・東門とも、車の進入と子供の通行が交差するため、大変危険だと感じております。特に東門は業者の方が入るように門を開けてあり、送迎のためではないことをご理解ください。マナー等について地域の方から苦情を受けることもあります。この現状をご理解いただきたいと思います。

- ・大変だと思うが、一人一人をちゃんと見てほしい。

⇒お言葉を受け止め、一人一人に向き合っていきたいと思っています。

- ・問題行動が起きた時、その子の対応で授業が丸々1つつぶれることがある。問題を起こしている子は同じ。その子の親を交えて、しっかり指導をしてもらいたい。

⇒子供達や周りの子が様子を鮮明に覚えている間に調査をして、事実を突き止めなければならないことがあります。もちろん授業時間は大切です。授業時数をきちんと積み重ねていけるよう、教員子供共に、問題が起きないように落ち着いて生活をしていかなければならないと思います。

⇒問題行動があった時、事実を正確に伝えるために、多くの場合学校からすぐご家庭に連絡を入れます。学校に来ていただき、放課後等に話をすることもあります。

- ・学校の様子が分からないので、学校評価アンケートに戸惑う。どのように答えてよいか分からない。
⇒お手数をお掛けし申し訳ありません。分からない部分につきましては、お子さんに尋ねながら回答しているご家庭もあるかと思います。ご面倒をお掛けしますが、このアンケートがお子さんとの会話を生み、学校の様子が伝わると幸いです。大変な思いをされてご回答いただいたアンケートですので、大切に扱い、今後の学校運営に生かしてまいります。

- ・参観日を午前中全時間にしてほしい。
⇒午前中開放にすればご都合等がつけやすいかと理解はしています。ただ、授業参観となると子供達はいつも以上に張り切っていて、1時間の授業参観でも子供達はへとへとです。子供達の実態を考えると4時間に及ぶ公開は難しいかもしれません。また、時間を限定したほうが安全の確保もしやすいため、1時間（低中高で2時間）にしてあります。



- ・あらわれを面談の時に見せてほしかった。面談でいろいろな話を聞きたかった。
⇒今年度はあらわれをお見せしない形で面談を行いました。面談ではあらわれにとらわれない自由なお話をしようと考えたためです。また、教員から褒めたり説明したりしながら子供達に渡す→お家の方へ見せるという流れの方が子供達の視点から考えて自然だと思ったからです。お言葉を受け、来年度になりましたら再度教員の中で検討をしたいと思います。
⇒次年度は面談の希望調査に「面談で聞きたいこと・要望」という自由記述欄を設けます。各ご家庭の意向を把握して準備し、面談をさらに充実させていきます。
⇒何か気になることがございましたら、面談以外でもお気軽にご連絡ください。

- ・学校生活の写真を販売や公開をしてほしい。
⇒みどりの学校、修学旅行など撮影業者が入っている活動につきましては、インターネット上で写真を販売しております。できるだけ情報を提供していきたいと思いますが、個人情報保護の観点から、学校が積極的に写真を販売することや公開することは難しい部分があります。

- ・上記以外に、学校の活動に対し、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。ありがとうございます。

「学校内に暗くて危ない所がある」「児童会室のエアコン」「30人以下学級の実現」などは富士市の予算などに関わってくるところがあります。学校からも市などに要望を出していきます。

4. 来年度に向けて

11月までですが、保護者の皆様や子供達から今年度の反省や結果が出ました。この数値を分析し、来年度の目標を決めていきます。1月2月には特別日課をいくつか設定してありますが、その時間を使って、教職員全員で話し合いを行います。より良い令和7年度になるよう、一生懸命考えていきたいと思います。今後とも、原田小学校の教育活動へのご理解とご支援をよろしくお願い致します。